

# 大原中だより

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 2 号

はつらつとした学校、地域に輝く学校

平成29年4月28日(金)

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

## リーダーはリーダーらしく、先輩は先輩らしく

校長 中島 俊尚

4月12日、平成29年度新入生オリエンテーションが開かれました。内容は生徒会長あいさつ、生徒会本部役員の紹介、委員会活動の紹介、そして運動部、文化部の紹介です。今年は部活動紹介の中に駅伝部も入り、10月のさいたま市中学校駅伝大会への期待も膨らみます。オリエンテーションの進行はすべて生徒の手により行われ、とてもスムーズな進行に心から感動しました。さらに新入生の聞く態度・反応がすばらしかったことで、今後の成長も予感することができました。オリエンテーションを参観して強く感じたことは、脇 生徒会長をはじめとする生徒会本部役員や各委員会の紹介を担当した生徒が頼もしいリーダーに成長してくれたこと、さらに部活動の紹介を担当した上級生がこちらもほほえましくらい先輩らしかったこと、とてもうれしかったです。改めて大原中学校は「上級生が下級生に見本を示す学校」と強く感じました。同じ日、



フィギュアスケートの浅田真央選手の引退記者会見がありました。幼い頃に抱いた将来の夢を具体的な目標に変えて努力を積み重ねていくことの大切さ、そしてその努力を終えた後の清々しさなど、笑顔と涙の会見からたくさんの生きるヒントをもらいました。数日後、あの羽生結弦選手が浅田選手のことを「挑戦の象徴」とコメントしていたことも印象に残りました。

さて、今年も始業式・入学式の翌日から朝の大原中橋に立っています。2,3年生は「生徒会誌あゆみ」を読んでもくれたかな……。昨年、進路が決定した3年生と、そして自治委員といっしょにあいさつ運動をした、あの幸せな時間が、今も忘れられません。朝の大原中橋で、今年はどうな風景が見られるか、楽しみにしながら、いつも笑顔で生徒を迎えています。4月17日、地域のボランティアの方とあいさつ運動をしていたら、その方が、「週明けの月曜日なのに、みんないい顔して登校してきますね……。」とほめてくださいました。1年生のあいさつも日に日にはつらつとしてきました。先輩のあいさつを見習って、大原中が生徒の笑顔とあいさつでいっぱい学校になりますように願っています。

そして、今年も「確かで豊かな学び」を目指して、授業が始まっています。教職員には「こんな授業をお願いします」と私から6点伝えています。①生徒との信頼関係がしっかり築かれている(授業) ②ねらい・目標が明確である(授業) ③生徒の興味・関心、やる気を高める工夫がある(授業) ④生徒一人一人に応じている(授業) ⑤価値ある活動の時間がたっぷり確保されている(授業) ⑥学習への満足感・達成感が味わえる(授業) 以上6点、地域・保護者のみなさまには、学校公開の際に授業参観の視点にさせていただけたら幸いです。今年本校の教員全員が研究授業に取り組み、指導力向上を目指すことになっています。力がつく魅力ある授業の展開についてもぜひご期待ください。

最後に生徒の安全・安心について。4月も下旬となり、学校周辺で不審者情報が相次いでおります。学校ではそのつど生徒に注意を喚起し、登校時、下校時と教職員が一丸となって見守り活動を行っています。各家庭におかれましても日頃から危険な箇所近づかないこと、不審者に遭遇したときの対処の仕方など、ぜひ話題にいただき、学校といっしょに注意喚起をお願いいたします。また地域のみなさまにおかれましては生徒の安全確保につきまして、これまで以上のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。